

会 長 談 話	お 知 ら せ
<p>新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐ水際対策の強化により、日本政府観光局が 20 日、4 月の訪日客は前年同月より 99,9%減の 2,900 人だったとし、下げ幅は 3 月の 93,0%より拡大し、今の調査となった 1964 年以来最大を更新したと発表しました。昨年 4 月は 70 万人を超える客足があった中国がわずか 200 人、約 57 万人が訪れていた韓国は 300 人とどまっています。アジア以外で訪日客が最も多い米国は 99,8%減の 300 人と全国的な外出自粛が響いたとしています。なお国際航空運送協会は国際線の需要が 2024 年まで回復しないと予想しています。</p> <p>日本高野連は 20 日、8 月 10 日から兵庫県西宮市の甲子園で開催予定だった夏の全国高校野球選手権大会の中止を決めました。6 月下旬から 8 月上旬まで開催が予定されていた全国 49 の地方大会も中止するとしています。春の選抜に続き中止が決まったが、高校生の健康を最優先とする以上、やむを得ない決断だとしています。その結果大きな目標を失い、プロを目指すエリートにとどまらず、すべての球児にとって「甲子園」の存在はあまりに大きく、教え子の気持ちが将来に向くよう、指導者の役割が大切になると指摘しています。</p> <p style="text-align: right;">会長 唐澤千明</p>	<p>○新型コロナウイルス感染拡大防止のため、5 月の例会はすべて中止となっています。</p> <p>○6/2 (火) は規定による例会取消です。</p> <p>○6/9・16・23 の例会については、後日改めてご連絡させていただきます。</p> <p>○6/30 (火) は規定による例会取消です。</p> <p>○次年度「クラブ計画書」の作成にあたり会員名簿のご確認をお願い致します。「第 33 年度クラブ計画書」の下記ページ掲載事項に変更がありましたら今月中にご連絡下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ P33～34 職業分類表 ・ P78～79 会員名簿 ・ 裏表紙 TEL、FAX 番号 <p>○役員・理事の皆様へ</p> <p>(1)本日 13:30 から海老屋料理店にて理事会を行います。出席予定の理事の皆様はよろしくお願い致します。</p> <p>(2)本日配布の「第 33 年度事業報告」を 6/10 (水) までにご提出ください。</p> <p>○次年度役員・理事の皆様へ</p> <p>「第 34 年度事業計画書」を提出されていない方は、今月末が〆切日となっていますので遅れないようにご提出ください。(6/9 に開催予定の次年度クラブ協議会で使用致します)</p> <p>◆今週の予定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 5/28 (木) 次年度会長・幹事会 (13:30～) Zoom ミーティング ・ 5/31 (日) 古川ガバナーによる Zoom 体験ミーティング (11:00～) <p style="text-align: right;">次ページ「コラム欄」へ続きます ⇒</p>
幹 事 報 告	
<p>①国際ロータリー第 2600 地区事務所より</p> <p>(1)次年度地区役員・委員住所録の作成について依頼が参りました。</p> <p>(2)コーディネーターニュース 6 月号が参りました。</p> <p>②地区インターアクト委員長より「第 27 回インターアクト地区大会」(6/14 開催予定) の中止のお知らせが参りました。次年度の第 28 回大会は、伊那西 IAC と伊那中央 RC がホストで開催されます。</p>	

コ ラ ム 欄

皆さんお元気ですか！毎週見慣れた仲間の顔を拝見出来ないことに、一抹の寂しさを覚えています。ロータリーの例会が自分の生活の中に溶けこんでいたことを初めて感じました。そして人生の中でこれほどお酒を忘れたこともありません。まさに歌を忘れたカナリヤとなりました。テレワークでカラオケでもやりますか？井上さん、池上さん。

ところで私はこの2か月間ほとんどお酒を口にしていません。またとない機会と勇んで検査を受けましたが、意に反して大変悪い結果でした...納得がいきません。やはり夜の巷のウォーキング不足が祟ったのでしょうか。

さて世の中、コロナ禍で大変ですが、弊社でも各現場で予防措置を徹底しています。今月何としても完成させなければならない工事を幾つか抱えています。もし誰かが感染しようものならストップとなり大変なことになるため、社員に不要不急の外出を自粛するよう非常事態宣言を出しています。そんなことで私も、我慢に我慢を重ねもう少し自粛生活を送ります。また会える日を、飲める日を、歌える日を楽しみにしています。

コロナに負けるな！

池田幸平

市内の小中学校は25日から授業が再開された。新たな学年のスタートから1ヶ月以上、教室での授業ができなかった影響は大きい。

学校は今まで以上に子供たち一人ひとりの状況を見極めながら、きめ細かな指導が求められる。

長きに亘って日常とは違う生活を送り、我慢してきたにも拘わらず、声を上げられない子供たちに、私たち大人や社会は、惜しめない支援をしていくべきだ。

平澤 理

「新しい生活様式の体験中」

皆さんいかがお過ごしのことですか、日本においてコロナ騒ぎが始まった一月下旬より四か月となります。訳が分からないままテレビ等に釘付けになるうちに、いつの間にか世界中が大混乱に陥ってしまいました。疫病専門の先生によると、これからはウイルスと共生する社会に変わる必要がある、と言っておられました。現在のようなグローバル化された世界では、感染症の拡大防止や経済活動の維持には、グローバルに対応するしかないとの事です。この度の災難を通して思い至ったのは、私も地球市民の一員だと感じたことでした。幸いロータリアンは世界中に仲間が200ヶ国、120万人の一大組織です、コロナ対策は今や全世界の利害が一致する重大事となりました。ところが二大大国間のいがみ合いが果てることなく続いている様は異様に感じて仕方ありません。今回のコロナ禍はいずれ新しい世界に変わるために、全人類に課せられた試練と思い、精一杯出来ることを根気よく続ける以外に、抜け出す道はないように感じます。制約があるなか、めげずに精進〃ということでしょうか。

清水吉治